

&lt;学会からのお知らせ&gt;

## マテリアルライフ学会 「第30回研究発表会」発表募集

【会期】2019年7月4日(木)・5日(金) 【会場】国立大学法人名古屋工業大学 4号館ホール

マテリアルライフ学会「第30回研究発表会」を2019年7月4日(木)・5日(金)の二日間、国立大学法人名古屋工業大学で開催いたします。会場となる名古屋工業大学は交通至便な名古屋の中心部に位置し、自動車産業などを中心に産業集積地として発展する中京地域において革新的な学術・技術の創出と人材育成を担う中核的の大学であり、記念すべき30周年にふさわしい場所での開催となります。研究発表は例年通りセッション性で行うとともに、学会30周年にふさわしい特別講演も予定しております。皆様のご発表をお待ちしております。

研究発表会は、下記の要領で開催します。

日時：2019年7月4日(木)・5日(金) 2日間

会場：国立大学法人名古屋工業大学 4号館ホール

(JR 中央本線鶴舞駅下車徒歩 400m)

地下鉄鶴舞線鶴舞駅下車徒歩 500m)

主催：マテリアルライフ学会

協賛学協会(予定)：繊維学会、プラスチック成形加工学会、高分子学会、日本ゴム協会、色材協会、日本建築学会、日本化学会、文化財保存修復学会、日本分析化学会、日本信頼性学会

### 1. 研究発表申込要領

- (1) 研究発表申込締切：2019年4月15日(月)
- (2) 発表募集件数：35件
- (3) ホームページの「発表申込フォーム」からお申し込み下さい。

【申込先】マテリアルライフ学会

〒116-0011 東京都荒川区西尾久7-12-16 創文印刷工業(株)内

TEL. 03-3893-3692 FAX. 03-3893-3603

E-mail : mls@kt.rim.or.jp

- (4) 研究発表者または共同研究者のうち、少なくとも1名は当学会正会員または学生会員を含めて下さい。
- (5) 発表はすべて口頭発表とし、1件当たりの発表時間は質疑応答を含め15分(発表12分、質疑応答3分)です。
- (6) 発表は原則としてパワーポイントスライドのプロジェクター投影により行うものとします。

### 2. 研究発表申込みの受理と訂正・取消

- (1) 研究発表申込の採否およびプログラム構成は、大会実行委員会にご一任下さい。
- (2) 申込後の題目その他の変更は認めません。発表取消のある場合は、5月25日までにFAXまたはE-mailにて理由を明記のうえ学会長宛てにご連絡下さい。

### 3. 予稿原稿執筆要領

- (1) 原稿締切：2019年5月31日(金) 厳守
- (2) 原稿はそのまま予稿集の原稿とさせていただきます。A4判、2または4頁で、上下・左右を各2cm空けて下さい。なお、1頁目最下行に発表者全員のローマ字表記をご記入下さい(例：Toshio OGAWA)。

### 4. 参加登録要領

- (1) 研究発表会・技術交流会に参加ご希望の方は、次号掲載の参加申込書またはホームページからお申し込み下さい。(発表者も参加登録が必要です。)
- (2) 参加登録料(予稿集1冊含む)は、下記の通りです。

#### <参加登録料>

種別		会員	非会員
正会員 共催協賛学協会員	事前登録	8,000円	10,000円
	当日登録	10,000円	15,000円
シニア会員		5,000円	
学生会員		2,500円	3,000円
技術交流会		4,000円	4,000円

- (3) 事前登録の締切は、6月25日(火)(必着)です。これ以降のお申し込みは当日扱いとなります。

### 5. 特別講演：2件

### 6. 技術交流会：7月4日 17:30～(予定)

### 7. 奨励賞：優秀な研究発表者には、奨励賞が授与されます。

## 【 発表募集分野の内容 】

- |  |  |
|--|--|
| <p>(1) 劣化モデル・寿命予測<br/>材料/部品/製品などの寿命予測技術や事例に関する発表</p> <p>(2) 耐候性<br/>耐候性試験方法ならびに耐候性試験機, 耐候性材料に関する発表</p> <p>(3) 耐熱性<br/>耐熱性試験方法ならびに耐熱性試験機, 耐熱性材料に関する発表</p> <p>(4) 劣化解析・分析<br/>材料/部品/製品などの劣化挙動の解析事例および劣化分析法に関する発表</p> <p>(5) 添加剤<br/>有機・無機を問わず, 材料および製品に耐久性や機能を付与するための添加剤・コーティング剤などに関する発表</p> | <p>(6) エコマテリアル・リサイクル<br/>リサイクル材料, リサイクル技術など環境に配慮した材料に関する発表</p> <p>(7) 表面・界面現象<br/>表面から内部あるいは材料界面に関する諸性質に関する研究, およびそれらの解析方法に関する発表</p> <p>(8) 文化財<br/>文化財の経年変化や劣化の評価技術, 劣化機構に関する研究, 文化財保護技術に関する研究</p> <p>(9) その他<br/>上記 (1) から (9) に分類されないマテリアルライフに関する発表</p> |
|--|--|

\* 過去に同一または類似の研究発表が行われているものは採択されませんが, 既発表の研究内容を前進させたものは, この限りではありません。

\* 発表内容が商業宣伝に著しく偏したものは採択されません。(商品名の使用は原則不可とする。)

## 【会場までのアクセス】

## 国立大学法人名古屋工業大学 4号館ホール

